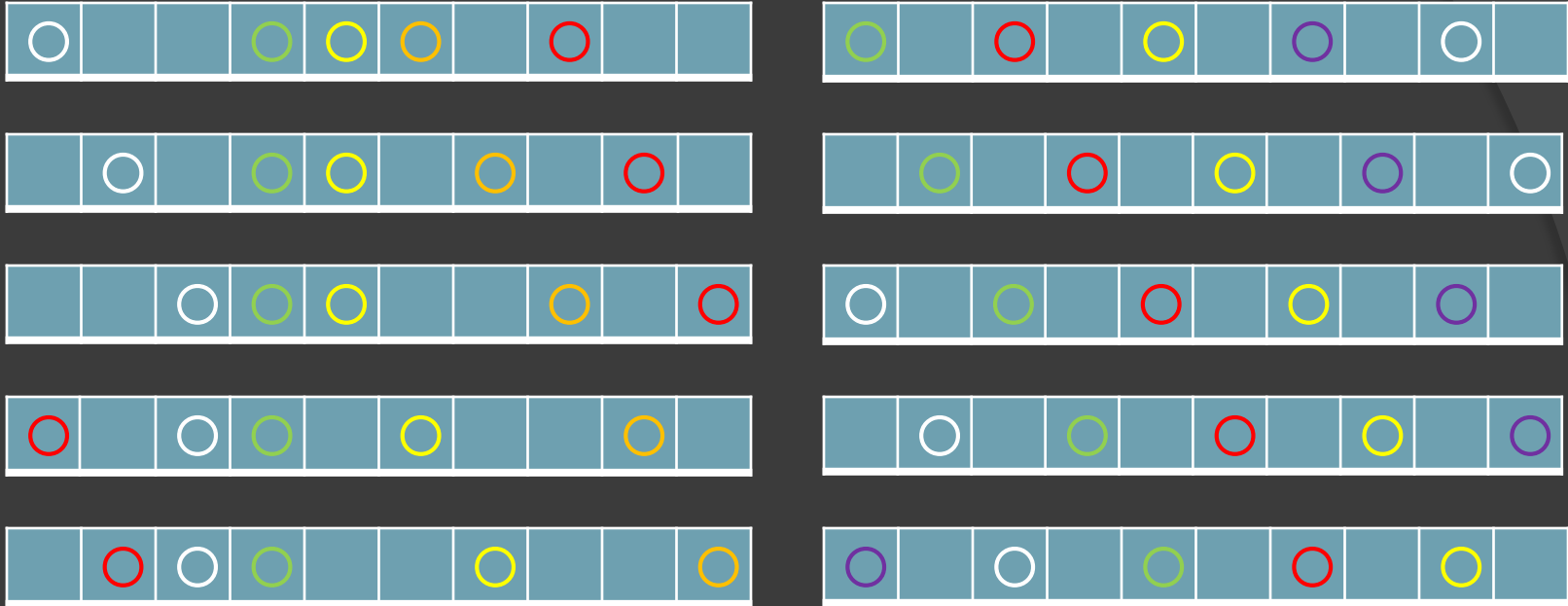
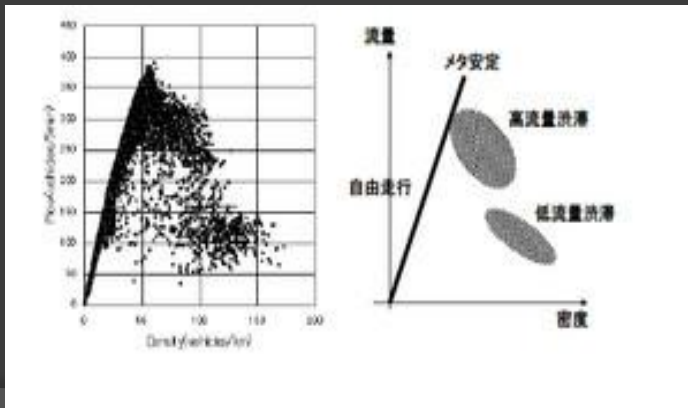


スロースタートルール密度1/2



以上のルールでマス数が10個、粒子数が5個という密度1/2の条件で動かしてみると一方は渋滞が発生するが、もう一方では渋滞にならない。

つまり、スロースタートルールでの密度1/2は一步間違えば渋滞になってしまう非常に不安定な状態である。これを縦軸に交通量、横軸に交通密度をとってグラフを書くと一枚目のグラフになる。



これが東名高速道路の静岡県焼津市付近の実際のデータである。このことからメタ安定が起きていることが分かる

(参考文献 渋滞学 西成活裕著 新潮社)